ぞうきりん図書館

時田（ときた）　良枝（よしえ）　館長

NPOコイノニア勤務　作業療法士

●館長プロフィール●

雑木りん　雑木りんは、東久留米市内で障害者福祉の仕事をしているひとりのおばさんによる社会活動。ゾウやキリンのような個性的な生き物、雑木林に暮らす、大きな木、小さな木、虫、鳥、花、草、いろんな生き方がそれぞれの個性を発揮して共存する、そんな社会を人間にも、と目指して活動中。

●ひとハコ図書館のコンセプト●

いろんな生き方、あり方に触れてみて、出会ってみて

Q1　あなたにとってはじめての図書館は？

小学生時代に母親に連れて行ってもらったいわき市立中央図書館　子ども図書館は、独立して別なフロアにあり、そこに行くと、宝の山があるようでわくわく、ずいぶん長く過ごしてきたりした。お金があると、その上にあるプラネタリウム。帰りは一階の売店でアイス。一人で出かけてもいい最初の場所。

Q2　図書館にあったらいいな・できたらいいなと思うことは？

やはり、飲食はできるとよいな、と思います。ちょっとおいしいもの食べたり飲んだりしながら読む本は、とても、心にくるので。

Q3　このひとハコ図書館がある所はどこですか？

ぞうきりん町